



2019年11月2日～2019年11月8日

2019年11月11日

### 先週の回顧

ブラジル・レアルは、対円、対米ドルともに下落しました。また、2年国債金利は上昇しました。

ブラジルリオ州沖の油田採掘権の入札が行われましたが、落札総額が政府の事前予想の7割程度と不調に終わりました。落札総額が大幅に少なくなったことで、ブラジルへの米ドル流入期待がはく落したことや来年度の財政への懸念が高まり、ブラジル・レアル安、金利上昇となりました。

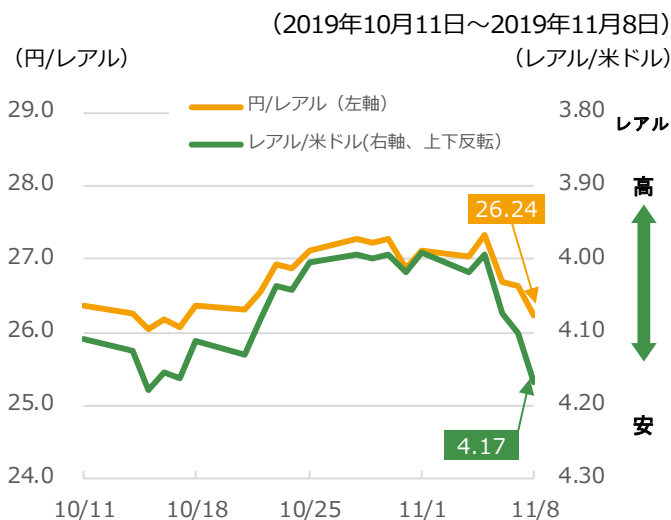
経済指標に関しては、10月のIPCAインフレ率やサービス業PMI（購買担当者指数）が発表されました。IPCAインフレ率は市場予想を上回る内容となりましたが、中長期でのインフレ期待を動かすには至っておらず、市場では2020年に政策金利が4.0%まで引き下げられるとの予想も見られます。サービス業PMIは前月から低下しましたが、景況感改善と悪化の分岐点である50は上回りました。

### 今週の見通し

今週は小売売上高や経済活動指数などの経済指標の発表が予定されています。

油田採掘権の入札は不調に終わりましたが、ペトロブラスが落札した油田の潜在的投資収益率について、肯定的な見方が一部で広がっています。一方、ペトロブラスの落札代金の支払い能力に懐疑的な見方も一部で出ており、落札代金の支払いが滞りなく行われるかも市場を動かす材料となりそうです。

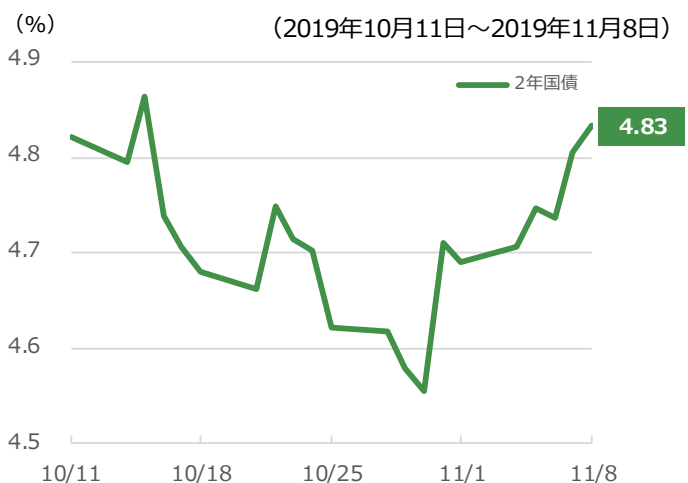
### ブラジル・レアル 為替推移



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

(出所) Bloomberg等より大和投資信託作成

### ブラジル 金利推移



(出所) Bloomberg等より大和投資信託作成

#### 当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和投資信託が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。